

平成26年度 長寿科学総合研究推進事業 採用実績

若手研究者育成活用事業

No	氏名	①受入研究者(役職) ②研究機関	研究課題	備考
1	山田 容子	①秋下 雅弘 (教授) ②東京大学医学部附属病院 老年病科	高齢循環器疾患患者における薬物有害事象のリスクに関する研究	新規採用
2	谷 友香子	①近藤 尚己 (准教授) ②東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻健康教育・社会学分野	介護予防を推進する地域づくりを戦略的にすすめるための研究	新規採用

国際共同研究事業

No	氏名	所属(役職)	研究機関(共同研究国)	共同研究課題
1	秋下 雅弘	東京大学医学部附属病院 老年病科 (教授)	東京大学医学部附属病院 老年病科、国立インドネシア大学内科・老年医学部門 (日本・インドネシア)	アジア諸国における高齢患者の慎重投与薬処方の国際比較

研究成果等普及啓発事業

a. 研究者向け発表会(演者：平成26年度で研究課題終了予定研究代表者)

【開催日時】平成27年1月30日(金)

【開催場所】KKRホテル東京 11階 孔雀の間

【参加者数】約100人

平成26年度 発表演者

No	氏名	所属(役職)	発表テーマ
1	坂田 泰彦	東北大学大学院 医学系研究科 (准教授)	東日本大震災における高齢者特有の医学的影響とその予防法に関する研究
2	辻 一郎	東北大学大学院 医学系研究科 (教授)	介護予防事業の進捗管理と効果評価のためのデータ整備に関する研究
3	相田 潤	東北大学大学院 歯学研究科 (准教授)	在宅高齢者の生活環境、地域環境および介護予防プログラム・介護サービスと高齢者の健康に関する疫学研究

4	荒井 秀典	京都大学大学院 医学研究科 (客員研究員)	未受診・未回収対策を含めた介護予防標準化に向けたテーラーメイド型介護予防法の開発
5	島田 裕之	国立長寿医療研究センター 生活機能賦活研究部 (部長)	介護予防プログラム開発に関する研究
6	鳥羽 研二	国立長寿医療研究センター (総長)	高齢者在宅医療に関する多職種協働の阻害要因を克服する教育システムの構築に関する研究
7	葛谷 雅文	名古屋大学大学院 医学系研究科 (教授)	地域・在宅高齢者における摂食嚥下・栄養障害に関する研究-特にそれが及ぼす在宅療養の非継続性と地域における介入・システム構築に向けて
8	松村 明	筑波大学 医学医療系 (教授)	頸部装着型機器による嚥下機能評価と食事介助支援装置の実用化
9	飯島 勝矢	東京大学 高齢社会総合研究機構 (准教授)	虚弱・サルコペニアモデルを踏まえた高齢者食生活支援の枠組みと包括的介護予防プログラムの考案および検証を目的とした調査研究
10	山田 実	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 (准教授)	サルコペニアの予防を目的とした総合的研究

b. 平成26年度一般向け発表会

No.	開催日時	開催場所	氏名・役職	発表テーマ	参加人数
1	平成26年 12月7日(日) 9:00~12:00	東京都文京区 筑波大学東京キ ャンパス文京校舎	山田 実 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 准教授	サルコペニア(加齢に伴う筋量減少)予防	25人